

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 により随意契約をすることができる場合	今回の契約が左に該当すること等の説明
<p>特定の者でなければ供給することができないものを調達するとき。</p>	<p>1 調達する財産や役務等の内容及びその特殊性</p> <p>本工事は、新県庁舎来庁者駐車場に整備される電気自動車用充電設備(以下「充電設備」という。)用の埋設電線管を敷設する工事である。</p> <p>本工事は、別途施工中の新県庁舎外構工事の施工区域内で同時期に施工するものであり、また、充電設備用電線管の一部を新県庁舎外構工事で施工する計画となっていることから、工事間における工程、施工箇所、工事内容等の調整を適切に実施するためには、新県庁舎外構工事の管理のもと、本工事を施工する必要がある。</p> <p>2 特定の者以外の者が供給することができないことの説明</p> <p>上記の特殊性のとおり、来庁者駐車場整備工事を実際に施工している者でなければ、本工事を的確かつ合理的に行うことができず、期限までに工事を完成させることが困難である。</p> <p>以上の理由により、本工事を実施することができるのは、現在「岐阜県庁舎敷地再整備（その2）工事」を行う「大日本・TSUCHIYA特定建設工事共同企業体」のみである。</p>

備考 この様式により難しいときは、必要な事項を含む適宜の様式によることができる。